

16 イスノキ (柞)

一号館と学食の間に三本立ち並ぶ。傍に行ってみると、手触りでは分かりにくい材質は固く耐風性が強い。



よく見ると、葉にイボ状のコブが。これはイスオオムネアブラムシのアートだとか。



19 ナンキンハゼ (南京櫨)



南京櫨はマユミ、カエデと共に中国の三大紅葉樹。本学では、情報センターの北側に25本。まるで樹林を形成しているようだ。秋に、この樹木を観察すると、葉の中のカロチノイドの化学変化で葉はイエロー→オレンジ→レッドへと変わり、やがて葉は葉柄の根元にコルク層ができて落下する。The Fall of Freddy the Leaf (中学校英語教科書)のストーリーを思い起させるね。

22 ノムラ (野村)



カエデ野生種の一つ。学内では1本だけ。クマ笹が生い茂るところにひっそり立っているため、その在り処を見つけるのは難しい。Q. その場所は?

17 クロガネモチ (黒鉄精)

山地の常緑樹林に自生。冬を予感する頃、枝に鈴なりになる赤い小粒の実がキュート!!  
i. 長州藩土山県有朋旧宅(萩市)に、クロガネモチの巨樹がある。



18 モチノキ (鶯の木)

樹皮から「鳥もち」が採れることが名前のルーツ。  
i. 木は小枝の先端の細胞群が分裂することで伸びる。



20 イロハモミジ

一般にモミジと言えば、本種をさす。「イロハ」は、拳状の葉の裂片を「いろは・に・に」と数えたことに由来するとか。



奥山に紅葉踏み分け 鳴く鹿の声聞くとときぞ 秋は悲しき  
『小倉百人一首』(猿丸太夫)

21 シダレザクラ



枝垂桜はエドヒガシの変種。県内では「滝部のシダレザクラ」(下関市豊北町)が有名。樹高8m、幹周り2m、推定樹齢400年だそうです。

23 コブシ

かこぶし咲く ああ北国の春  
— 千昌夫「北国の春」の一節



毎年卒業式の頃、五号館南に5本、白い可憐な花を咲かせる。



花期は夏季。「海の日」から「山の日」にかけて濃いピンク色の果実を手にとって見るのも楽しい。

# 至誠館大 SKYHILL 散策、そして新発見!

樹木は、何億年もの間、地球上の酸素濃度を常に21パーセントに保ち、さまざまな動物が生存できる環境を提供しているという。

日本海を見下ろすここスカイヒルキャンパスでも、さまざまな樹木が立ち並び四季の彩りを醸し出している。

ところが、多くの学生は日々のキャンパスライフで、樹々の側を素通りし、あるいは木立ちを飛び交う野鳥が目に入らないようだ。自然の恵みや営みに気付かないのだろうか?

そこで、思い立ったが吉日。さっそくスカイヒルの散策に出掛けるぞ!



1 キャンパスの樹木の分布と本数を調べる。(2015年7月)



2 樹木名を調べ、解説をつける。(同、8月)



3 「樹名札」を作る。(同、9月)  
杉材: 150mm×250mm×23mm



4 「樹名札」に、2の「解説」を書く。(同、10月)



5 「樹名札」(23枚)を取り付ける。(同、11月)

## Back to Nature, That's Where the Fun Shines.

参考図書

鈴木 麻夫「樹木図鑑」2010、日本文芸社  
菱山忠三「樹木図鑑」2014、成美堂

制作: 福原ゼミ 2016年12月1日



K-Show



散策クルー(福原ゼミ生)



木の下で憩う学生